

活動実施報告書(令和 2 年度)

名称: 武保育園

所在地: 鹿児島市武2丁目 町 番地 28番 7号

電話番号: 099-254-1984

4月: 夏野菜を植えよう。

取組内容

プランターの土づくりから行い、レタス、胡瓜、ピーマン、ナス、南瓜、オクラ、ゴーヤ、トマトの苗を植える。地域の方や園児の祖父をお招きして、野菜の育て方を教えてもらう。

取組結果・感想等

たくさんの土をふるいにかけて、肥料を混ぜ、土の感触やにおいを体で感じる子ども達。苗を土に植える瞬間は、真剣なまなざしで、一つ一つ丁寧に優しく、大きくなあれ♪の思いと一緒に植えていた。その後も水やりや観察など園庭に出るたびに野菜のお世話を続けている。

活動の様子(写真等)



5月: 豆苗を収穫→栽培しよう!

取組内容

味噌汁に入れる豆苗を給食室からもらい、はさみで切って収穫する。
2度目の収穫に向け、お当番が1日2回の水替えを行い、クラスで育てる。

取組結果・感想等

いつもは1度の使用で廃棄してしまう豆苗だが、2度目を育てられることを知り、毎日様子を観察する子ども達。1日2回の水替えもお当番の仕事に加わり、意欲的に取り組んでいた。

活動の様子(写真等)



6月： 園で作った野菜を食べよう！

取組内容

4月に植えた野菜が豊作！！
レタスはちぎって洗って、給食室に。
胡瓜やナス、ニガウリははさみで切って給食室に。
給食の時間、自分達で植えて育てた野菜がどんな風に変身して出てくるのか・・・毎回楽しみにしている。

取組結果・感想等

レタスは採れたて、新鮮、みずみずしい美味しさ。胡瓜はスティックでポリポリ、冷たくておいしい！ゴーヤはゴーヤチップスでおやつ時間に・・・♪野菜苦手な子が多かったクラスのはずなのに、夏野菜植えから栽培、収穫を通して野菜大好きなクラスに大変身♡
「自分達で育てた野菜は最高においし

活動の様子(写真等)



7月： とうもろこしの皮で遊ぼう

取組内容

給食で使用するとうもろこしの皮むきをした。捨ててしまうとうもろこしの皮やひげで遊べないかを考えた。

取組結果・感想等

とうもろこしの皮をむくのに力がいり、黄色い粒が見えてくると歓声があがっていた。
ひげの感触を楽しんだり、皮を帽子のように見立てフラダンスを踊ったり、子ども達ならではの発想で楽しく遊んだ。皆で円陣を組み、皮を集めて飛ばす子ども達の笑い声はお部屋中に広がっていた。

活動の様子(写真等)



8月： 野菜スタンプ

取組内容

給食室で出る野菜くずを製作に使用した。
1人1枚野菜スタンプで絵の具を混ぜながら、素敵な作品に仕上げた。

取組結果・感想等

給食室では捨ててしまう野菜くずも、子ども達の発想によって素敵な作品に大変身！！
夏野菜のにおいを感じながら、スタンプ遊びを楽しんだ。切り口の形をいろいろなものに見立てたり、絵の具の色を混ぜる変化を楽しんだり、子ども達ならではの発想に驚かされた。年長児クラスで行ったが、それを見ていた2歳児クラスでも「やってみたい！」の声があがり、翌日に実施。野菜くずが大活躍

活動の様子(写真等)



9月： 冬野菜を植えよう

取組内容

ブロッコリー、白菜、キャベツの苗植えをおこなった。夏野菜を植えた時のことを覚えていて、優しく苗を触り、水かけのお当番もはりきっている。

取組結果・感想等

夏野菜の収穫が終わり、季節の移り変わりを子ども達自身が感じている。「次は何を植えるの？」「またいっぱいお野菜採れるかな？」と楽しみながら取り組んでいた。これからの野菜のお世話と成長の観察を楽しんでいきたい。

活動の様子(写真等)



10月： 稲刈り

取組内容

バケツの中に自分たちで土と水を入れて"田んぼ"を作り、稲の苗を植えてからずっと成長を見守り、楽しみにしていた。1人1握りずつ収穫を楽しんだ。

取組結果・感想等

稲刈りでは、収穫までに、葉が茂り、葉の間から穂が伸びてきて、稲穂が膨らんで頭を下げるといった過程を観察していたこともあり、「お米って、こんなふうにしてできるんだね」との声も聞かれ収穫を喜んでいました。

活動の様子(写真等)



11月： 脱穀

取組内容

天日干しをした後、穂を割り箸で挟んで脱穀を行った。バケツ3つ分から収穫したお米は、約1合程であったが、全部自分達の手で脱穀をした。

取組結果・感想等

脱穀の際、米が飛んでいたり、床に落ちてしまうと、「大事なお米が～」と言って、拾い集める姿が見られた。お米1粒の大切さを栽培・収穫・脱穀を通して感じていた。特に瓶とすりこぎ棒を使った精米は気の遠くなる作業だったが、子ども達は根気強く毎日少しずつ交代しながら取り組んでいた。「これでおにぎりパーティーしたい」という期待を高め、2か月後にできたおにぎりパーティーは大盛り上がり！お米1粒1粒の

活動の様子(写真等)



12月：玉葱の皮で年賀状を染めよう

取組内容

給食が肉じゃがの日、玉葱の皮むきをおこなった。普段は捨ててしまう玉葱の皮を利用して、はがきを染め、おうちの方宛てに年賀状をかくことにした。

取組結果・感想等

透明鍋で玉葱の皮を煮ることで、鍋の中の様子が見え、沸騰する頃には部屋中に玉葱の香りが漂っていた。「玉葱の皮と同じ色にはがきが染まったね！」
「きれいな色だね。お母さんもびっくりするかもね。」と喜んでた。

活動の様子(写真等)



1月：園で作った野菜を食べよう

取組内容

夏野菜同様、土作りから行い、園庭に出たときにお世話をした冬野菜。日々大きくなることを喜び、キャベツや白菜の葉が巻いてくると収穫に期待を寄せていた。

取組結果・感想等

キャベツ・白菜・ブロッコリーとどれも豊作で喜んでた。白菜、キャベツの葉に穴があいているのを発見した子ども達。「虫さんが食べたのかな？」「とってもおいしいんじゃない？」とわくわくしていた。給食のサラダやお味噌汁に入れて食べてみると、採れたての野菜はみずみずしくてやわらかくて大好評だった。

活動の様子(写真等)



2月:ダンポ君で肥料を作ろう

取組内容

給食室の生ごみをダンポ君に入れて、肥料作りをした。野菜くずを給食室にもらいに行き、2人で5回ダンポ君をまわすのがお当番の仕事となった。

取組結果・感想等

野菜くずだけでなく、だしを取った後のいりこや、油粕、給食室から出る様々な食材に興味津々の子ども達。ダンポ君の中に入れたはずの野菜くずが分解していく様子も観察できた。来年度、年長児クラスでの夏野菜植え付け時に肥料として使用する。進級への期待も高まり、保護者の方にも掲示板やおたよりでダンポ君の取り組みを紹介し、登校園時に親子でまわせるように

活動の様子(写真等)



3月:楽しかった!食育エコ大作戦~振り返り~

取組内容

1年間、毎月取り組んだ食育エコ大作戦を写真を見ながら振り返った。1番心に残っている活動を絵にかいて発表した。

取組結果・感想等

1年間の食育エコ活動を振り返ってみると、どの活動も心に残っているようで、かきながら1つ1つの思い出話を楽しそうにしていた。1番心に残っている活動が決められず、画用紙を4つに区切って絵をかく姿も見られるほど、食育エコ活動は子ども達の貴重な経験になった。

活動の様子(写真等)



1年間取り組んだ感想・ご意見

今年度は、【食育エコ大作戦!!】をテーマに保育士と栄養士が連携し、毎月食育活動の中でできるエコ活動に取り組んでいった。給食室から出る野菜くずがかわいいスタンプに変身したり、遊び道具になったり、肥料に利用できたりと普段は捨ててしまうものがエコ活動で早変わりすると、子ども達の目がキラキラと輝き、自然と物を大切にできる心が生まれた。野菜・お米作りでは、食べ物を育てる大変さ、収穫する喜び、食べられることへの感謝の気持ちを持つことができ、4月当初は、野菜が苦手な残食のあるクラスが、年間の活動を通して、残食ゼロのクラスに大変身した。活動後は、その日のうちに写真をわくわくコーナー掲示板に貼り、保護者にも活動内容を積極的に発信することで、親子の会話につながった。来年度も自然や食べ物を大切にできる心が育てられるよう、子ども達と楽しみながらエコ活動に取り組みたいと思う。